

## 令和8年度 富山県水墨美術館展覧会スケジュール（予定）

展覧会名		会 期	内 容	観覧料（円） （ ）内は20人以上の団体
企 画 展	没後50年 堂本印象 自在なる創造	2月20日(金)～ 4月12日(日)	堂本印象(1891-1975)は、細密な具象画から抽象的な作風へと移行し、躍動感のある筆のストロークで表現した抽象画を完成させました。代表作を中心に、創造の軌跡を辿りその全貌に迫ります。	一 般 1,000 (800) 大学生 500 (400)
	日本画とらべる 茨城県近代美術館 珠玉のコレクション	4月29日(水・祝) ～ 6月28日(日)	茨城県近代美術館の輝かしい日本画コレクションをご紹介します。花鳥や風景、絵画をとりまく物語など、旅をするように様々な視点から日本画の世界をお楽しみください。	一 般 1,500 (1,200) 大学生 1,200 (1,000)  前売：一般のみ1,200
	没後20年 平川敏夫展 生命(いのち)の深淵へ	7月17日(金)～ 9月6日(日)	自然の生命力に魅了され樹々の姿をかりて描き、円熟期には染色技法を応用しマスキングによる白抜き画法の水墨画に移行した平川敏夫(1924-2006)。独自の表現で追及した幽遠な世界を紹介します。	一 般 1,000 (800) 大学生 500 (400)  前売：一般のみ800
	豊原国周生誕190年 歌舞伎を描く 秘蔵の浮世絵初公開！	9月19日(土)～ 11月8日(日)	東洋古美術コレクションで知られる静嘉堂文庫美術館が所蔵する浮世絵の中から、歌舞伎の役者絵をご紹介します。摺りあがったばかりのように鮮やかな色合いが美しい錦絵をご堪能ください。	一 般 1,500 (1,200) 大学生 1,200 (1,000)  前売：一般のみ1,200
	ちょっとだけわかる 日本美術 ～水墨美術館編～	11月20日(金) ～1月17日(日)	当館のコレクションの中でもこれだけは見ていただきたい！という優品から、知る人ぞ知る一品までをご紹介します。美術館がはじめての方でも楽しめる、ガイドブックのような展覧会です。	一 般 600 (450) 大学生 300 (200)  前売：一般のみ450
	黄鐘(おうしき)の 聲(こえ)を尋ねて 松原 賢	2月5日(金)～	「黄鐘(おうしき)」は日本の音階の基準音。独特な画風で見えざる本質を探究し、ことに海外の美術館で高い評価を受けている画家、松原賢(1948年富山県上市町生まれ)の画業を紹介します。	一 般 900 (700) 大学生 450 (350)  前売：一般のみ700
常 設 展	通 年	常設展示「水墨表現にみる近代日本画」「下保昭作品室」において当館のコレクションを紹介します。	一 般 200 (160) ※令和8年7月1日より 250 (200)円となります	

- 無料観覧【常設・企画展】①小・中・高校生及び、これらに準ずる方  
 ②学校教育・社会教育活動としての児童・生徒の引率者の方々の観覧（観覧料免除申込書が必要）  
 ③身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳等をお持ちの方の観覧  
 （付添は手帳等をお持ちの方1人につき1名まで無料）
- 【常設展のみ】 70歳以上の方の観覧（年齢を証明できるものが必要です）  
 大学生及びこれに準ずる方の観覧（在学を証明できるものが必要です）
- 開館時間 =午前9時30分から午後6時まで（ただし、入室は午後5時30分まで）  
 ○休館日 =月曜日（祝日を除く）、祝日の翌日、年末年始、臨時休館日  
 ※1/19～2/4は館内メンテナンスのため長期休館